

自動車部材向け展開

熱変形温度が向上 2次加工やリサイクルも

長瀬産業

長瀬産業は、独自開発の熱可塑性エポキシ樹脂で自動車分野に参入する。100%出資子会社のナガセケムテックスが新たに熱変形温度を従来の約100度Cから150度C近くに高めた新タイプを開発し、多様な用途へ適用できるようにした。具体的用途や時期などは明らかにしていないものの、繊維強化樹脂(FRP)製の自動車部材として採用のめどがたっているものがあるという。代表的な熱硬化性樹脂の1つであるエポキシ樹脂の特性を保ちながら、2次加工やリサイクルが可能などから新たな市場を切り拓く。



シート状CFRPをプレス成形することで半球状にも加工できる

長瀬産業は、独自開発の熱可塑性エポキシ樹脂で自動車分野に参入する。100%出資子会社のナガセケムテックスが新たに熱変形温度を従来の約100度Cから150度C近くに高めた新タイプを開発し、多様な用途へ適用できるようにした。具体的用途や時期などは明らかにしていないものの、繊維強化樹脂(FRP)製の自動車部材として採用のめどがたっているものがあるという。代表的な熱硬化性樹脂の1つであるエポキシ樹脂の特性を保ちながら、2次加工やリサイクルが可能などから新たな市場を切り拓く。

新役員登場

●技術系出身ではない
トップは珍しいです
「私は40歳で入社した中途採用組。大学も文系で、経理などの管理部門の仕事をしてきたので、(村瀬千弘前社長から)打診された時は内心「自分にこの重い職責が務まるか」と不安いっぱいだった。しかし「社員と一緒に頑張る」という社員との笑顔が、強靱な未来を築いてくれると信じて、新しい挑戦の連続。どこに

ダイトケミックス



二宮 榮規氏

●改革で販売先や購買先の数が増えた
「商品や原材料の選択と集中を行ったため、結果として取引先は減少した。お付き合いはあっても取引量が減ってしまったところもあり、どう補っていくかが課題。当社のような技術者集団は営業部隊が小人数編成。これから有力な商社などの連携を強化して新規分野の開拓などに積極的に取り組むたい」
●有望な新規材料の開発も成功しました
「構造改革のテーマには

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

比で13億ドル投資 ニッケル原料生産拡大

住友金属鉱山は14日、100%子会社のタガニート(HPAL)フィリピンが低品位ニッケル酸化物からニッケル・コバルトを回収する「タガニート・プロジェクト」を具体化するを発表した。同プロジェクトでは、HPALが位置するミンダナオ島北東部のタガニート地区で、13年8月からニッケル・コバルト混合硫化物(ニッケル品位約57%)年3万トンの商業生産を開始する計画。総投資額は13億ドルの予定。総投資額は13億ドルの予定。総投資額は13億ドルの予定。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

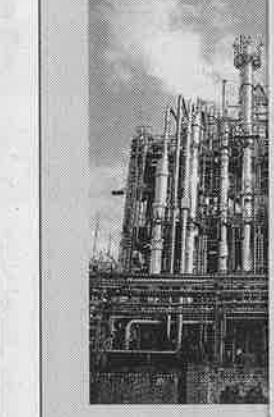
住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

環境・安全性優れる HFC代替 洗浄・希釈向け

住友スリーエムは14日、洗浄・希釈用途向けに、ハイドロクロロフルオロカーボン(HCCFC)や臭素系溶剤の代替可能なフッ素系溶剤(HFE)を開発したと発表した。HFEは、HFCよりも分子量が小さく、安全性についても不燃、実用上無毒という特性を兼ね備えている。また、HFEはトリオール誘導体で20年間に生産終了が定められている。また、HFEはP&Gの特定フロン代替物リスト(SNAPリス)で「制限なしに使用可能」に分類されている。各種洗浄用途に利用できる。

ファイブで過去最

宇部興産(DMC)のアメリカ(HD)の実績。08年上期もその勢いは弱く、不況からいち早く台湾を中心と



- 3 EU農業登録
- 8 肺高血圧症薬
- 9 キクの青色系
- 10 パームヤシ油
- 11 メタン発酵
- 6~7 表面処理

超短

民主党の大規模削減を打ち出したことを受け、パナソニックは、パナソニックの環境政策をめぐってさまざまな取り組みを検討している。同社グループで家電リサイクルを担うパナソニック・コテック・ロジスターの富田和之は、「当社の廃棄物処理量が昨秋、500万台を突破し、今春には薄型テレビのリサイクルラ

記事検索・TEL03(3663) (化学工業日報) http:// (英字記事配信) http://

精塔

ひとりの男の子が、ハンパミの実がたぐさん入っている瓶に手を突っ込んだ。少年は一杯の実をつかみ、手を引き抜こうとしたが、瓶の口が細く、つかんだ実を捨てるのが惜しく、かといって、手を引き抜くこともできず、とうとう泣き叫ぶ羽目になった。そぼろを見ていた人が「半分は満足しな。そすれば簡単に引き抜けるよ(インソップ物語から)」。民主党の鳩山由紀夫代表が先週表明した2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比25%削減する目標が、産業界の不満を噴出させている。なんとも理念は素晴らしい。他国の賞賛の声も当然だ。家計への負担増やCO2排出を促すような高速道路無料化、カソリン暫定税率の廃止など政策の合理性欠如については、些細なことと考えているに違いない。有名インソップ寓話の教訓は、「一度に多くを望むものではない」。政権交代による変化をアピールしたいのだろうが、これが本場の利益にどうなるのか、熟考してもらいたい。素材産業なんて、日本には不要といわれはかりの目標に産業界が戸惑うのは当然だ。博士号を持つ鳩山代表が米留学時代に学んだのは数学の問題解決学というが、この「25%」という数字の軽重、どう演繹されているのだろう。注目の鳩山新政権は必ず誕生する。

精塔

ひとりの男の子が、ハンパミの実がたぐさん入っている瓶に手を突っ込んだ。少年は一杯の実をつかみ、手を引き抜こうとしたが、瓶の口が細く、つかんだ実を捨てるのが惜しく、かといって、手を引き抜くこともできず、とうとう泣き叫ぶ羽目になった。そぼろを見ていた人が「半分は満足しな。そすれば簡単に引き抜けるよ(インソップ物語から)」。民主党の鳩山由紀夫代表が先週表明した2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比25%削減する目標が、産業界の不満を噴出させている。なんとも理念は素晴らしい。他国の賞賛の声も当然だ。家計への負担増やCO2排出を促すような高速道路無料化、カソリン暫定税率の廃止など政策の合理性欠如については、些細なことと考えているに違いない。有名インソップ寓話の教訓は、「一度に多くを望むものではない」。政権交代による変化をアピールしたいのだろうが、これが本場の利益にどうなるのか、熟考してもらいたい。素材産業なんて、日本には不要といわれはかりの目標に産業界が戸惑うのは当然だ。博士号を持つ鳩山代表が米留学時代に学んだのは数学の問題解決学というが、この「25%」という数字の軽重、どう演繹されているのだろう。注目の鳩山新政権は必ず誕生する。

精塔

ひとりの男の子が、ハンパミの実がたぐさん入っている瓶に手を突っ込んだ。少年は一杯の実をつかみ、手を引き抜こうとしたが、瓶の口が細く、つかんだ実を捨てるのが惜しく、かといって、手を引き抜くこともできず、とうとう泣き叫ぶ羽目になった。そぼろを見ていた人が「半分は満足しな。そすれば簡単に引き抜けるよ(インソップ物語から)」。民主党の鳩山由紀夫代表が先週表明した2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比25%削減する目標が、産業界の不満を噴出させている。なんとも理念は素晴らしい。他国の賞賛の声も当然だ。家計への負担増やCO2排出を促すような高速道路無料化、カソリン暫定税率の廃止など政策の合理性欠如については、些細なことと考えているに違いない。有名インソップ寓話の教訓は、「一度に多くを望むものではない」。政権交代による変化をアピールしたいのだろうが、これが本場の利益にどうなるのか、熟考してもらいたい。素材産業なんて、日本には不要といわれはかりの目標に産業界が戸惑うのは当然だ。博士号を持つ鳩山代表が米留学時代に学んだのは数学の問題解決学というが、この「25%」という数字の軽重、どう演繹されているのだろう。注目の鳩山新政権は必ず誕生する。

精塔

ひとりの男の子が、ハンパミの実がたぐさん入っている瓶に手を突っ込んだ。少年は一杯の実をつかみ、手を引き抜こうとしたが、瓶の口が細く、つかんだ実を捨てるのが惜しく、かといって、手を引き抜くこともできず、とうとう泣き叫ぶ羽目になった。そぼろを見ていた人が「半分は満足しな。そすれば簡単に引き抜けるよ(インソップ物語から)」。民主党の鳩山由紀夫代表が先週表明した2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比25%削減する目標が、産業界の不満を噴出させている。なんとも理念は素晴らしい。他国の賞賛の声も当然だ。家計への負担増やCO2排出を促すような高速道路無料化、カソリン暫定税率の廃止など政策の合理性欠如については、些細なことと考えているに違いない。有名インソップ寓話の教訓は、「一度に多くを望むものではない」。政権交代による変化をアピールしたいのだろうが、これが本場の利益にどうなるのか、熟考してもらいたい。素材産業なんて、日本には不要といわれはかりの目標に産業界が戸惑うのは当然だ。博士号を持つ鳩山代表が米留学時代に学んだのは数学の問題解決学というが、この「25%」という数字の軽重、どう演繹されているのだろう。注目の鳩山新政権は必ず誕生する。

精塔

ひとりの男の子が、ハンパミの実がたぐさん入っている瓶に手を突っ込んだ。少年は一杯の実をつかみ、手を引き抜こうとしたが、瓶の口が細く、つかんだ実を捨てるのが惜しく、かといって、手を引き抜くこともできず、とうとう泣き叫ぶ羽目になった。そぼろを見ていた人が「半分は満足しな。そすれば簡単に引き抜けるよ(インソップ物語から)」。民主党の鳩山由紀夫代表が先週表明した2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比25%削減する目標が、産業界の不満を噴出させている。なんとも理念は素晴らしい。他国の賞賛の声も当然だ。家計への負担増やCO2排出を促すような高速道路無料化、カソリン暫定税率の廃止など政策の合理性欠如については、些細なことと考えているに違いない。有名インソップ寓話の教訓は、「一度に多くを望むものではない」。政権交代による変化をアピールしたいのだろうが、これが本場の利益にどうなるのか、熟考してもらいたい。素材産業なんて、日本には不要といわれはかりの目標に産業界が戸惑うのは当然だ。博士号を持つ鳩山代表が米留学時代に学んだのは数学の問題解決学というが、この「25%」という数字の軽重、どう演繹されているのだろう。注目の鳩山新政権は必ず誕生する。